

製品名: VEGFA ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21324**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000,IHC 1:1000-1:5000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:27kD;Observed MW:40kD

抗原情報

遺伝子名	VEGFA
別名	VEGFA;VEGF;Vascular endothelial growth factor A;VEGF-A;Vascular permeability factor;VPF
遺伝子 ID	7422
SwissProt ID	P15692
免疫原	ヒト VEGFA の合成ペプチド

背景

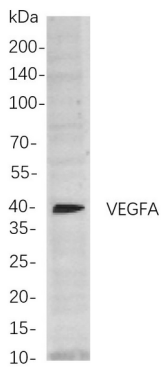
細胞局在: 分泌型。この遺伝子は PDGF/VEGF 増殖因子ファミリーのメンバーである。ジスルフィド結合ホモ二量体として存在する

ヘパリン結合タンパク質をコードする。この増殖因子は血管内皮細胞の増殖と遊走を誘導し、生理的および病的な血管新生に必須である。マウスにおいてこの遺伝子を破壊したところ、胎児期の血管形成に異常が生じた。この遺伝子は多くの既知の腫瘍で発現が亢進しており、その発現は腫瘍の病期および進行と相関している。POEMS 症候群（クロウ・フカセ症候群とも呼ばれる）の患者では、このタンパク質の高レベルが認められる。この遺伝子の対立遺伝子変異は、1型糖尿病の微小血管合併症（MVCD1）およびアテローム性動脈硬化症と関連している。異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写変異体も報告されている。また、選択的翻訳開始機構の証拠も存在する。

研究分野

-

画像データ



SH-SY5Y細胞ライセートのウェスタンブロット解析（VEGFA ウサギ mAb を使用）。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を使用した。